

介護職員初任者研修 通信課程学習要項

介護職員初任者研修通信制講座のカリキュラム及び研修時間数

講義を通信の方法で行う場合は面接指導および添削指導により実施するものとする。

科目名	研修時間
1 職務の理解	6 時間
2 介護における尊厳の保持・自立支援	3 時間
3 介護の基本（面接指導）	3 時間
4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	3 時間
5 介護におけるコミュニケーション技術	3 時間
6 老化の理解	3 時間
7 認知症の理解	3 時間
8 障害の理解	2 時間
9 こころとからだのしくみと生活支援（面接指導）	63 時間
10 振り返り	4 時間
添削指導	39 時間
総時間	132 時間

面接指導

介護職員初任者研修の面接指導は 7 時間以上とし、その内容は次の通りである。

該当科目	講義・演習	科目	時間
3 介護の基本	講義	③介護における安全の確保とリスクマネジメント ④介護職の安全	3
9 こころとからだのしくみと生活支援技術	講義、演習	⑬介護課程の基礎的理解	5

なお指導に当たる講師については添付 3 号様式講師一覧の通りとする。

添削課題

課題については1科目につき3問以上とする。

科 目	設問	記述
理念と基本・制度の理解	12 問	3 問
制度の理解・老化・認知症・障害の理解	12 問	3 問
技術と実践	12 問	3 問

1 出題形式

問題はテスト形式とする。テキストを読みながら問題を解いて解答用紙に答えを記入し、その解答用紙を提出する。

2 添削評価

A (80 点以上) B (70 点～79 点) C (60 点～69 点) 以上で合格。

D (60 点未満) の場合は不合格。

再度新しい解答用紙が送付されるので、もう一度解答を記入した上で再提出すること。

3 提出期限

課題配布日より **1 カ月間**とする。

4 テキストの使い方・調べ方

別冊「このテキストについて」に全テキストの構成が掲載されている。個々の用語を調べたい場合は各テキストの巻末にある索引を利用すること。

5 解答

記述問題については教科書を読んでまとめ、**自分の言葉**で解答すること。

6 質問に対する回答

面談時に実施するものとする。